

2022 年度（令和 4 年度） 6 月常任理事会議事録

日時 令和 4 年 6 月 19 日（日）午後 4 時 00 分～午後 5 時 40 分

場所：各施設等（Zoom を用いたオンライン会議）

出席者 渡邊博昭、畔上公子、田端篤、桑原喜久男、小柳博明、長谷川香織、小丸圭一、
大橋孝宏、神林真弓、近藤善仁、寺島健、鈴木秀幸、伊藤正行、角屋勇氣、
田村正史、小林健太、小宮山謙一、田中利佳、高野操

委任状提出 佐藤卓、中村岳史、近藤正

欠席 星山良樹

1. 議長 桑原喜久男副会長

2. 議事

1) 議事録確認

2) 事務局行動報告

05 月 14 日 第 2 回理事会

05 月 15 日 篠川至賞選考委員会

05 月 25 日 第 1 回学術部会議

05 月 29 日 令和 4 年度通常総会

06 月 18 日 新潟県理学療法士会創立 50 周年記念式典へ渡邊会長出席

06 月 19 日 6 月常任理事会

3) 各部局報告、連絡

【総務部】

<日臨技・北日本支部>

・ 会費送金について

日臨技より令和 4 年 4 月締め分の会費について送金のお知らせがあった。

内訳 令和 4 年度会費 6,500 円×30 名=195,000 円

・ 生涯教育推進研修会事業について（通知）

都道府県技師会における学術活動の活性化と生涯教育履修向上を目的とし、生涯教育履修点数が付与される研修会等で、都道府県検査技師会で開催される対象研修会の開催費用を助成するもの。助成金額 一研修会当たり、定額 3 万円及び日臨技会員である参加者 1 人当たり 500 円、最高 40 名まで（最大 5 万円）とし、1 都道府県技師会当たり 20 研修会（最大 100 万円）分支払う。

・ 予算申請書・決算報告書の作成にあたって

日臨技より予算申請書・決算報告書に関して質問・不備が多かった内容についてまとめた資料が届いた。

・ 令和 4 年度定時総会の成立に関するご協力について（お願い）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議決権行使サイト行う「電磁的方法」又は「書面」の郵送による議決権行使を推奨。総会成立に必要な総会出席率の向上に協力願いたい。

・ 令和 4 年度 全国役員名簿の作成について（依頼）

変更なしで報告済み。

・ 「医師国家試験等の受験資格認定の取扱い等について」の一部改正について（通知）

令和4年5月19日付で厚生労働省医政局長より通知があった。

臨床検査技師国家試験受験資格認定の改正部分については令和6年4月1日から適用する。

- ・ 日本糖尿病療養指導士の認定更新に関するお願いについて文書が届いた。
- ・ 令和4年・令和5年日本臨床検査技師連盟 執行委員（兼支部長）について（回答）
田端篤 副会長（信楽園病院）を選出。
- ・ 一般社団法人 岡山県臨床検査技師会事務局連絡先変更のご案内
2022年7月1日より事務局の連絡先が変更になる旨お知らせが届いた。
- ・ 令和4年度日臨技北日本支部医学検査学会（第10回） 一般演題募集および抄録登録について
令和4年11月12日～13日に函館市で行われる北日本支部検査学会の一般演題について募集のお知らせが届いた。
抄録登録：令和4年6月1日（水）～7月15日（金）
- ・ 京都府臨床検査技師会、滋賀県臨床検査技師会、宮城県臨床検査技師会、鹿児島県臨床検査技師会より役員変更の挨拶状が届いた。

<新潟県>

- ・ 令和4年度臨床検査精度管理協議会委員の推薦について（ご依頼）
新潟県医師会長より、臨床検査精度管理調査事業（県の委託事業）を実施するにあたり、調査の企画並びに測定値に係る解析及び評価を行うため臨床検査精度管理協議会委員として2名の推薦依頼があった。
伊藤正行 常任理事（新潟医療技術専門学校）
佐藤卓 事務局次長（JA新潟厚生連新潟医療センター） の2名を推薦、報告済み。

【広報部】

<ホームページ> 随時更新。スマホ、タブレットに対応したページを作成中。

求人ページをPDFでアップする仕様に変更する。

<会誌> 7月号の1回目の校正を出しているところ。

<メール文書・ニュース> 理事会終了後、発行予定

【学術】

<生涯教育> 特になし。

<検査研究部門> 臨床生理部門、臨床検査総合部門救急検査分野が研修会に向けて準備中。

◎染色体・遺伝子部門の北日本支部部門員交代について

長谷川秀浩 技師（JA新潟厚生連新潟医療センター）

⇒畔上公子 副会長（新潟県立がんセンター新潟病院）

令和4年度より北日本支部部門員交代。⇒理事会にて承認された。

◎7月の臨床生理部門、臨床検査総合部門救急検査分野の研修会について申し込みが多く、枠を増やすために7月のみ1か月間Zoomのアカウント2つのうち1つをウェビナー変える。（費用2万円）⇒理事会にて承認された。

<精度管理> 特になし。

【各支部】

上越：6/21役員会予定。9月第一週に研修会を予定。

中越：5/28 役員会。次回 6/25 予定。8/20 中越フォーラム 現地開催を予定（感染状況により Zoom に変更の可能性あり）。定員 48 名。

すこやか・ともしびまつりは参加辞退とする。第 34 回糖尿病を知る集いは技師会へ要請があった際は理事会へ報告し検討する。

下越：7/2 第 1 回支部研修会予定。9 月に第 2 回研修会を予定。

佐渡：8/20 に研修会予定。

新潟：5/18 役員会開催、次回 6/22 開催予定。9/4(日)第 1 回支部研修会 Web 開催予定。

3. 議題

1) メール文書発送について

随時、事務局から施設登録を促す連絡をしている。

2) タスクシフト・シェアに関する厚生労働大臣指定講習会について

桑原副会長よりタスクシフト・シェアに関する厚生労働大臣指定講習会について報告がなされた。蔓延防止等重点措置で 2 月に開催を予定していた第 1 回タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を延期していたが、感染状況も落ち着いてきたため 9 月に新潟医療技術専門学校にて開催する予定とした。

日時：令和 4 年 9 月 25 日(日)

募集人数：49 名（2 月に申し込んだ 11 名を含め、全部で 60 名）

申込期間：令和 4 年 7 月 1 日～8 月 31 日

基礎研修修了者は 110 数名ほど。現在研修受講中は 100 名ほどいる。できれば年度内にあと 2 回ほどの開催を考えていきたい。

実務委員の前日、当日の日当等は日臨技が負担してくれる。その他の下準備等（日当や物品等）にかかる費用については新臨技に負担いただきたい。⇒理事会で承認された。

3) 通常総会関連（会員からの意見・要望）について

通常総会の委任状にエコー検査の実技研修会を行ってほしいと要望をいただいた。

⇒感染状況も落ち着いてきており、臨床生理部門と連携をとりながらエコー検査の実技研修会再開に向けて動いていく旨、回答をあげる。

4) 第 95 回新潟県臨床検査学会について

● 教育講演について

・ 救急検査分野より 内容：救急検査領域における凝固検査について
講師：魚沼基幹病院 血液内科 関 義信先生

・ 臨床生理部門より 内容：大動脈弁狭窄症のカテーテル治療（TAVI）後の超音波検査による評価について
講師：獨協医大 超音波センターの方

・ 臨床微生物部門より 講師等は現在のところ未定。

以上 3 部門より挙がっている。

● 学会メインテーマについて

公募により 4 題応募いただいた。理事により投票を行い決定する。

● 一般演題について

6/15～一般演題の申し込みが開始となった。より多くの演題が集まるよう理事の各施設でもお知らせいただきたい。

5) その他

- ① 新潟県乳がん検討委員会企画委員会、新潟はっぴー乳ライフ実行委員会合同会議に参加した旨、小丸理事より報告があった。

今年度のピンクリボンホリデーの開催に向けて、開催の形式、日程の調整等を話し合った。

例年、あけぼの会が乳がん特にブレスト・アウェアネスについての啓蒙ポスターを作成し配布している。新臨技としては協力病院にチラシを配布、ホームページに掲載する。

- ② 理事の経費等入力について

OneDrive にログインして経費や日当を入力していたが、個々にフォルダを共有し入力する方法に変更する案が近藤理事より提案された。

- ③ Zoom アカウントの認証コードの対応について

Zoom のセキュリティーが強化され、普段アクセスしない場所や端末からサインインすると認証コードの入力を求めてくることがある。Zoom アカウントの使用申請書にメールアドレスを記載してもらい、そのアドレスに認証コードを転送するよう設定し対応する。それに伴いアカウント使用申請書を新しくする。また、新臨技は Zoom のアカウントが 2 つあり、県の研究部門の研修会と支部の研修会で使い分けて対応していく。

- ④ 病理検査のサーベイ実施について

これまで新潟県ではフォトサーベイは行っていたが染色等のサーベイは行っていなかった。他県では行われており、新潟県でもぜひ行いたいと病理細胞部門の池亀部門長よりご相談があった。

◎サーベイの目的

新潟県内における病理技術の施設間差を明確にし、是正することによって病理技術の均てん化を図る目的で、病理技術サーベイを実施する。

◎問題点

(1) ヒト組織を使用することの倫理的問題

(2) 判定に労力がかかること

⇒新潟大学の研究として倫理委員会に申請をして承認を得てヒト組織を使用できるようにする。共同研究者として新臨技をあげ、病理細胞部門がサーベイとして行う。集計は合同で行い、データを技師会サーベイ結果として各施設にフィードバックする。またデータは新潟大学が研究データとし学会や学会誌で発表する。新潟大学の研究と合同で行ってはどうか。サーベイ費用負担は新臨技にお願いしたい。という提案があった。

費用負担を含め、このような活動について理事会にて承認された。

池亀部門長に新潟大学の倫理委員会に申請など進めてもらう。

- ⑤ 施設運営管理者協議会について

5月に延期になっていた施設運営管理者協議会を8月21日(日)に行う。

内容はタスクシフト/シェアについて診療報酬の観点からどのように進めるかについてシーメンスに講演いただく。

また、日臨技に宮島会長への講師依頼を再度行う。

⑥ 2022年度 新潟市糖尿病週間イベント会議

新潟市糖尿病協会より、今年度の開催イベント（案）についてのアンケートが届いた。
新臨技として下記のように返答した。

(1)糖尿病を知る集いについて

感染対策を実施し規模を縮小して実施⇒承認と返答

(2)無料 HbA1c 測定会

今年度は再開しない方針⇒承認と返答

(3)ブルーライトアップについて

昨年の出費が大きかったこと、他にコストパフォーマンスが良くライトアップに適する場所がないため今年度は実施しない方針⇒承認と返答

⑦ 令和4年度全国「検査と健康展」の実施について

日臨技の公益事業の一つである全国「検査と健康展」の企画書・予算書を日臨技に提出。

令和4年11月20日(日)イオンモール新潟南 スカイコート（仮）で予定

健康ポスターパネル展、リーフレット・パンフレットの配布、検査説明コーナー、臨床検査技師紹介コーナーを企画。

⑧ 新規会員および退会者・県外転出者、会員・施設変更リスト

多くの会員の変更等ある為、担当者は確認を行う。

⑨ 研修会案内

- ・ 令和4年度学術講演会のご案内

開催日時 1) 5月21日(土)14:30～16:30 厚生連佐渡総合病院 定員40名

2) 7月9日(土)15:00～17:00 長岡市医師会館 定員45名

3) 7月30日(土)15:00～17:00 上越医師会館 定員35名

4) 9月17日(土)15:00～17:00 新潟県医師会館 定員50名

- ・ 新潟大学医学部災害医療教育センターWEBセミナー参加者募集について（案内）

1) 災害時心のケア研修会 6月18日(土)9:30～11:00

2) グループワークで学ぶ 子どものための心理的応急処置（紹介版）

6月25日(土)9:00～12:00

3) 第18回 BHELP 標準コース web コース

9月10日(土)9:00～16:30

- ・ 令和4年度第1回下越支部研修会（Web開催）のご案内

Zoom ミーティング：令和4年7月2日 14:00～16:00

⑩ 求人票について

- ・ 社会医療法人仁愛会 新潟中央病院（新潟市） 臨時職員

- ・ 新潟医療生活協同組合 木戸病院（新潟市） 臨時職員

以上の決議を明確にするため本議事録を作成し、出席した代表理事、監事が記名押印する。

令和4年6月19日

一般社団法人新潟県臨床検査技師会 理事会

会長（代表理事） 渡邊 博昭

出席監事 高野 操